

## 令和8年度企画展

### 浮世絵山海名所尽くし

2026年6月18日（木）～8月23日（日）



浮世絵風景画には、名所あるいは街道の景色として、山と海が数多く描かれてきました。山や海などの大自然は、古来よりその土地の風土として人々の生活に根付き親しまれてきた一方で、畏敬の対象でもありました。参詣を兼ねた物見遊山の旅が流行した江戸時代、山岳信仰の聖地であった富士山や、海上安全の神様として知られた金毘羅宮は、一度は訪れたい憧れの名所でした。

本展では、「山海見立相撲」や「富士三十六景」など広重が手掛けた数々の風景画シリーズから、日本各地の山と海の絶景をご覧ください。また、魚介類を主題とする「魚づくし」より、山海の恵みをご紹介します。浮世絵を通して、豊かな大自然をご体感ください。

#### 【概要案内】

展覧会名 | 浮世絵山海名所尽くし

会 期 | 2026年6月18日（木）から8月23日（日）

前 期 | 6月18日（木）から7月20日（月・祝）

後 期 | 7月24日（金）から8月23日（日）

※前・後期で全点展示替えいたします

休 館 日 | 毎週月曜日（ただし7月20日は除く）、

展示替え期間（7月21日（火）から23日（木））、8月12日（水）

開 館 時 間 | 午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで）

※8月14日（金）は恵那納涼夏祭りに合わせ午後8時まで開館

観 覧 料 金 | 一般520円（20名以上の団体は420円）

※18歳以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

※毎週水曜日はフリーウエズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）

※毎月第1日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

※8月14日（金曜日）は恵那納涼夏祭りに合わせ終日観覧無料

会 場 | 中山道広重美術館 展示室2（〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1）

主 催 | 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館

出 品 点 数 | 80点

## 【本展の見どころ】

### あなたは山派？海派？広重の浮世絵風景画に見る山海の魅力

山派なのか、海派なのか、それぞれの魅力を語り合うのはいつの時代も楽しいもの。本展では、歌川広重が手掛けた数々の風景画シリーズから、山と海が描かれた作品をご紹介します。なかでも日本各地の山と海の名所を主題とする「山海見立相撲」は、本展にうってつけのシリーズです。情感豊かな風景描写を得意とした広重の作品から山海の魅力に迫ります。



上左：歌川広重「山海見立相撲 撰津有馬山」当館蔵（前期展示）

上右：歌川広重「東海道五拾三次 宮」当館蔵（後期展示）

### 霊峰富士と海が織り成す絶景

富士山はその神秘的なたたずまいから信仰の対象であり、江戸っ子にとって憧れの存在でした。広重も、嘉永5年（1852）に「不二三十六景」、安政5年（1858）に「富士三十六景」と、富士山を主題とした揃物を二つ制作しています。本展では、この二つのシリーズから選りすぐりの20点をご紹介します。堂々たる姿でそびえ立つ富士山と、さまざまな表情を見せる海が織り成す絶景をお楽しみください。



右：歌川広重「富士三十六景 武蔵野毛横はま」当館蔵（後期展示）

### 江戸っ子がこよなく愛した山と海の幸

江戸時代には「初物七十五日」のことわざが生まれるほど、旬の味覚をいち早く楽しむ文化がありました。広重による「魚づくし」は、食材として水揚げされた魚介と花や野菜の取り合わせが爽やかなシリーズです。生き生きとした描写が魅力の本シリーズより、粋でいなせな食文化に注目します。



右：歌川広重「（魚づくし くろだい こだいに山椒）」当館蔵（前期展示）

## 【関連イベント】

担当学芸員による作品ガイド

日 時 | 前期 7月 5日 (日) 後期 8月 2日 (日) 各日午前 10時 30分から 30分程度  
場 所 | 展示室 2

### ミュージアムナイト

恵那駅周辺で開催される恵那納涼夏祭りに合わせ終日観覧無料、午後 8 時まで開館します。

日 時 : 8月 14日 (金曜日) ※入館は午後 7時 30分まで

### ワークショップ「“魚づくし”でしおりを作ろう」

本展に出品の揃物「魚づくし」に描かれる魚を切り抜いたパーツを選んでしおりにします。

日 時 : 7月 18日 (土曜日)、8月 14日 (金曜日)

午前 10時~12時、午後 1時~3時 ※時間中随時受付

場 所 : 閲覧コーナー (1F)

対 象 : どなたでも ※未就学児は保護者同伴

参加費 : 100円

### 美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日 時 : 随時 (要事前予約)

## 【お問い合わせ】

中山道広重美術館 担当 : 宮下真千子 (学芸係)

TEL/FAX 0573-20-0522/0573-25-0322

E-mail [staff@hiroshige-ena.jp](mailto:staff@hiroshige-ena.jp) (学芸共通)



中山道広重美術館公式 HP